

最大照度、紫外線量が減少しましたら基板交換を行ってください

STEP 1

プラスドライバーで
基板固定ネジを外します

STEP 2

基板の切り欠き穴に
マイナスドライバーを挿します

STEP 3

テコの原理で基板を
跳ね上げます

STEP 4

基板を取り出します

STEP 5

新しい基板をスライドさせながら差し込み、基板固定ネジで固定します

サイズをご確認いただき必ず
別売の専用基板をご用意ください

専 用
交換基板

BarType
SOLARIUM
UVLED
交換基板200

BarType
SOLARIUM
UVLED
交換基板400

BarType
SOLARIUM
UVLED
交換基板700

故障かなと思ったら

次のような症状が起こった場合は修理をご依頼いただく前に下記の内容をご確認ください

症 状	考えられる原因	対 処 方 法
LEDライトが点灯しない 点灯しづらい	コントローラーの電源が入っていない	コントローラーの電源がONになっているかご確認ください
		DCコネクタ、プラグが抜けていないかご確認ください
	ACアダプターが抜けている	ACアダプターをコンセントに挿してください
LEDが暗くなった またはちらつく	本体、コントローラー、ACアダプターのプラグが しっかり挿し込まれていない	本体、コントローラー、ACアダプターのプラグをしっかりと挿し込んでください
	LED の寿命が近づいている	各サイズ対応の専用交換基板(別売)に交換してください
	タコ足配線により電圧が下がっている	タコ足配線等、AC100Vの入力電圧が下がる要因がないかご確認ください
LED本体を手で触ると 熱く感じる	点灯中はLEDが発熱する為、本体温度が上がります	本体天面からLEDの放熱を行う為、手で触れると熱く感じますが正常です 通常と比較し、特に熱く感じられる場合は、ご使用を止め、弊社までご連絡 ください

保 証 書

BarType SOLARIUM UV LED 200,400,700

ご購入日	年 月 日	保証期間	ご購入日より1年間
お客様情報	お名前 (ふりがな) _____ 様	販売店舗	
	お電話 (固定または携帯電話) _____ ()		
	ご住所 〒 _____ 都・道 府・県 区・市 郡		

- 保証規定
1. お買い上げ日から、1 年間を保証期間とし、この期間内に取扱説明書・本製品注意書き等の内容に従った正しい使用状態で故障した場合には無料修理いたします。なお、製品の傷は保証の対象にはなりません。

2. 保証期間終了後、および保証期間内であっても下記の場合は保証の対象外になります。

(イ)保証書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合

(ロ)保証書の字句を書き換えられた場合

(ハ)使用上の誤り・不注意・過失による故障・破損

(ニ)不当な修理・改造および分解による故障・破損

(ホ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変や公害、異常電圧による故障・破損

(ヘ)指定以外の電源(電圧・周波数)による故障

(ト)ご家庭以外や屋外使用による故障・破損

(チ)生体飼育目的以外に使用された場合の故障・破損

3. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

5. 製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。

6. 当社からの出張修理・交換等はいたしておりません。お買い上げの販売店にご相談ください。

7. いかなる場合においても製品の仕様または使用不能から生ずる損害(生体死亡・社会的損害)等に対して当社は一切の責任を負いません。

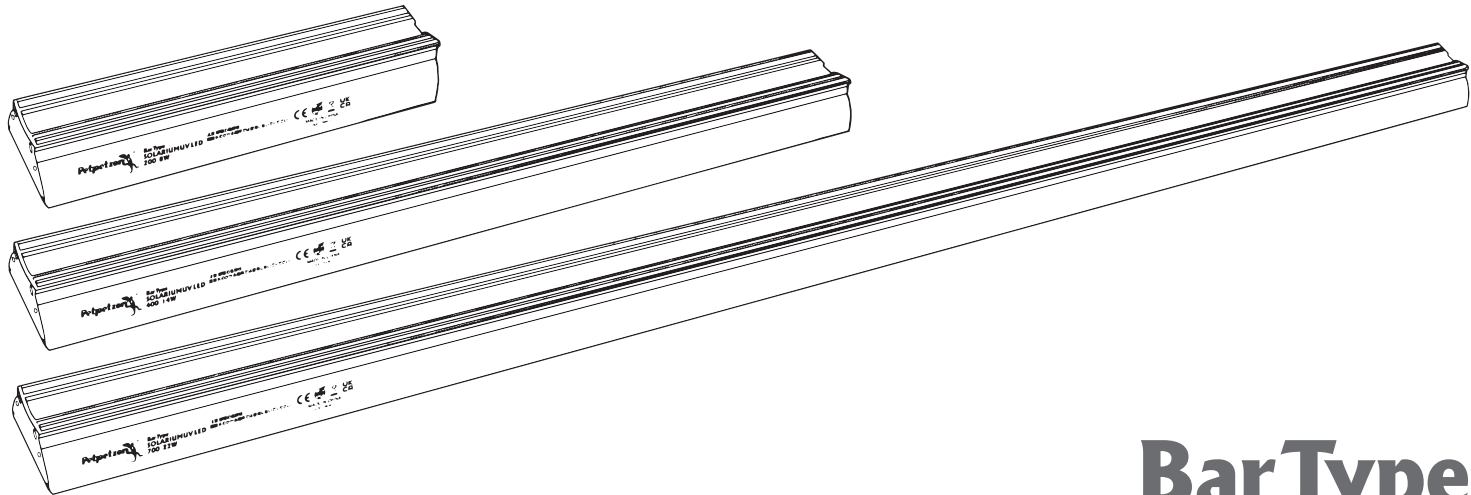
ゼンスイ 株式会社

https://www.zensui.co.jp/

本 社 〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町5-1-16 ☎072-654-3743 関東営業所 〒345-0036 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸1-9-20 ☎0480-33-2058



取 扱 説 明 書



BarType
SOLARIUM
UV LED 200,400,700

この度は当社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます
本製品を安全にお使いいただく為、ご使用前に本説明書を必ず最後までお読みください



取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う恐れがある
内容を示しています

電源コードに留め具を刺さない 火災や感電の危険がある為、電源コードへ 金属製のピンなどを刺さないでください		点灯異常を感じたら電源を切る 異常を放置すると火災、落下、ケガの原因に なる場合があります	
可燃物の近くに取り付けけない 火災の原因になる場合があります		分解、改造禁止 分解や改造は器具落下、感電、火災の原因に なります	
指定外の取り付け方法で使用しない 破損・故障の原因になる為、本書で指定した 方法以外では設置しないでください		取り付け作業時は必ず電源コードを抜く 感電や器具破損の原因になる為、通電 状態で設置しないでください	
取り付け箇所の耐荷重を確認する 器具・壁材の破損原因になる為、不安定な 場所へ取り付けないでください		LED本体、電源コード類に水をかけない 感電、火災の原因になる為、本体や電源コード、ACアダプターに水をかけないでください	
適正温度で使用する 故障や火災の原因になる為、高温環境を避け 5～35℃の環境でご使用ください		必ず定格電圧で使用する※ 100V専用商品の為、他の電圧で使用した 場合、短寿命化や火災の原因になります	

※参考/使用電圧範囲: AC100V ±6%



取り扱いを誤った場合、人が怪我をしたり物的損害が発生する
内容を示しています

振動・衝撃をあたえない 落下・器具破損の原因になる為、振動・衝撃のある場 所で使用しないでください	高温、直射日光、振動する場所は避ける 器具劣化や破損の原因になる為35℃を越える場所や 直射日光、振動する場所へは取り付けないでください
使用中・使用直後に触らない やけどの原因になる為、点灯中や消灯直後は触らな いでください	光を直視しない 目を痛める可能性がある為、点灯中に直視しないで ください
コンセントの位置に注意してください ・正しい電源電圧、電源周波数で使用してください ・火事、故障の原因になる為、高温多湿な場所にはセッしないでください ・火災の恐れがある為、密室、通風性、換気性の悪い場所でのご使用はお避けください ・コンセントは、ケージより高く離れた位置にあるコンセントをご使用ください 止むを得ずケージより低い位置にあるコンセントを使用する際はコードにたるみ を設けてください	

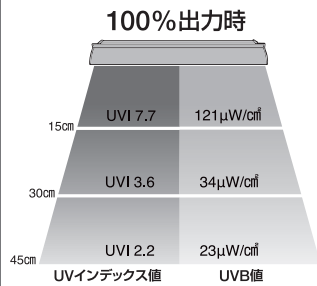


たるみを設ける

仕 様

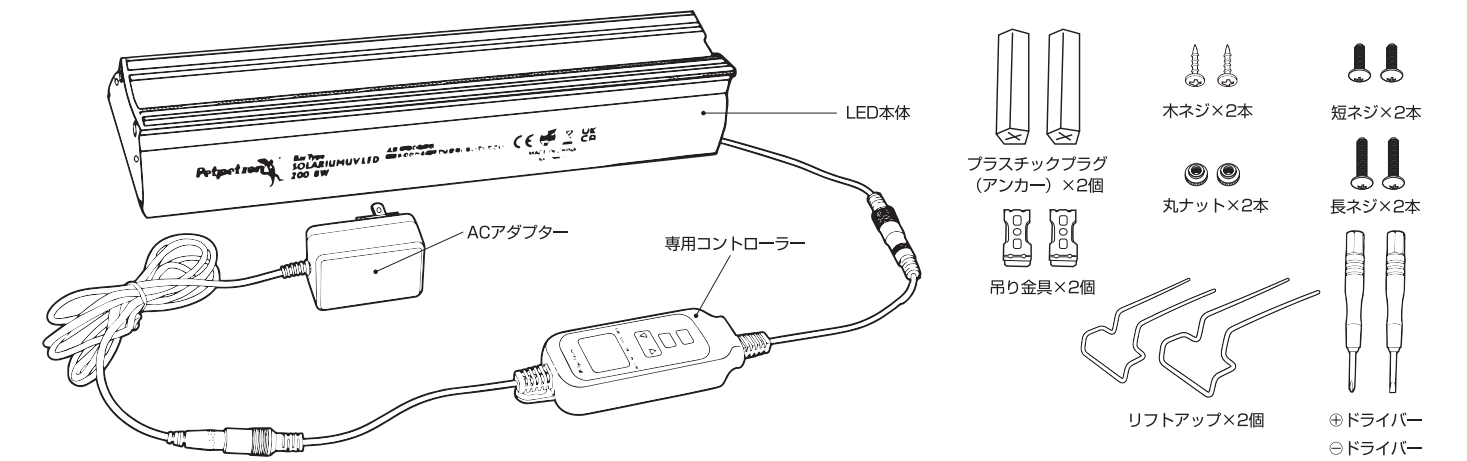
商 品 名	BarType SOLARIUM UV LED (バータイプソラリウムUV LED)		
モ デ ル	200	400	700
本 体 サ イ ズ	200x50x27mm	400x50x27mm	700x50x27mm
重 量	160g	300g	500g
対応ケージサイズ (横幅)	25～40cm	45～60cm	75～90cm
定格消費電力 (全灯点灯時)	8W	14W	22W
有 効 寿 命	5,000～7,000時間【紫外線量が50%以下になる寿命目安】		
AC アダプター 定格	入力 AC100V 50/60Hz		
	出力 DC9V 1A 9W	出力 DC9V 2A 18W	出力 DC9V 2.5A 22.5W
コ ー ド 長	2.8m ※コントローラー部含まず		
電 気 料 金 目 安 (1ヶ月)	48円	84円	132円

照射距離別UVI,UVB値

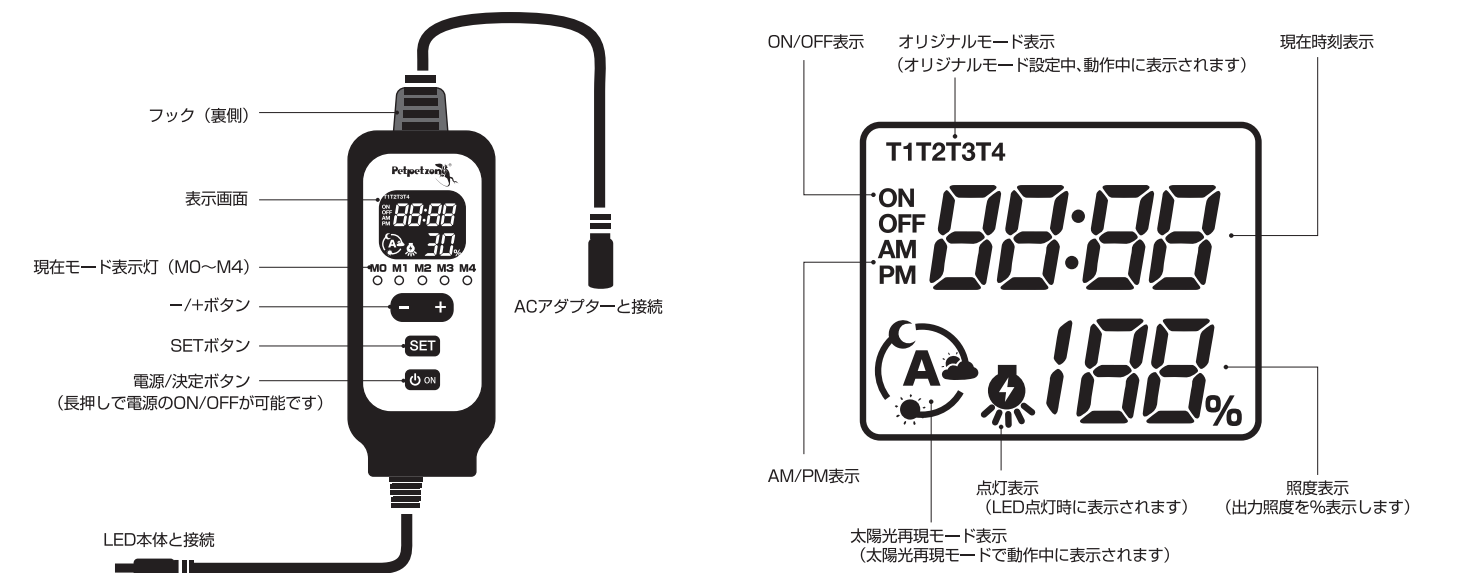


※数値は実測値であり保証値ではありません
※照射面全体の平均値です

各部名称



専用コントローラー



設置方法

1

取り付けの際は必ずACアダプターを壁コンセントから抜いた状態で行ってください

2

ケージ金網の上に置く場合

ケージ金網の内側に取り付ける場合

ケージ外、木製ラック等に取り付ける場合

3

LED本体、コントローラー、ACアダプターのプラグをそれぞれしっかり挿し込みます

4

ACアダプターの電源をコンセントに挿し込みます

5

12/24時間制を選択します

「-/+ボタン」を押して選択します
選択後「SETボタン」を2秒間長押しで確定し、現在時刻設定に移ります

6

現在時刻を設定します

「-/+ボタン」を押して現在の「時」「分」を設定後「電源/決定ボタン」を押して現在時刻を確定させます

●設定した現在時刻はコンセントからACアダプターを抜くと完全に電源が切れるとリセットされます ●電源のON/OFFはコントローラーの電源ボタン長押しをご利用ください

使用方法

本製品には各生体に合わせた4種類の「太陽光再現モード(M1～M4)」、オリジナルの点灯設定が可能な「オリジナルモード(M0)」の計5種類の点灯モードがあります

太陽光再現モード設定

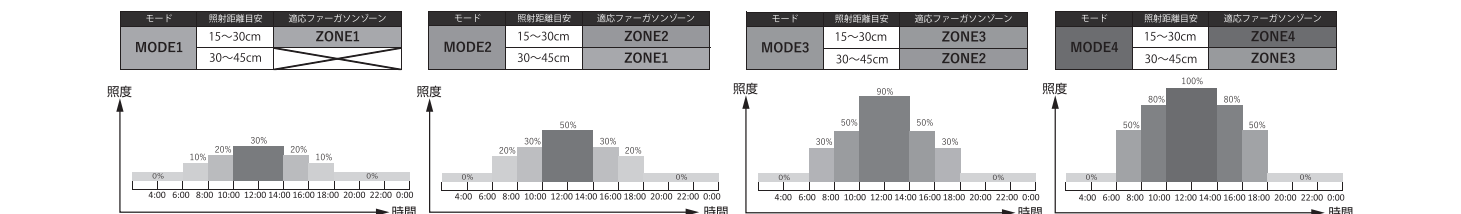
各生体が自然環境で浴びている太陽光を再現したモードです
時間経過と共に照度、紫外線量が変化し24時間サイクルで自動的に光を制御します

下記表より、ご飼育生体に近いモードをご確認ください

※ファーガソンゾーンによるモード設定は平均的な目安の為、健康な育成を保证するものではありません
※生体の状態をよく観察いただいた上で適宜、出力調整を行ってください

ファーガソンゾーンとは？
野生下の爬虫類・両生類を対象に、これらの種が毎日自発的にどれだけの日光を浴びているかを研究し紫外線の必要量に応じてこれらの種を対応づけて分類したものがファーガソンゾーンで、爬虫類が必要とする紫外線量の定量的な目安となります

ZONE1 平均UVI/0.7 最大UVI/0.6～1.4	・ヒョウモントカゲモドキ・クレステッドゲッコー・グリーンバイソン・ヘラオヤモリ・アカメカブトカゲ ・コーンスネーク・アフリカウシガエル・ブラッドバイソン・トッケイヤモリ・ヤドクガエル・ツノガエル ・ワーバールーパー・コノハガエル・マダライモリ・アカメアマガエル・クシトカゲ・ファイヤーサラマンダー ・サンドフィッシュ・ツメガエル・アメイロイボイモリ
ZONE2 平均UVI/0.7～1.0 最大UVI/1.1～3.0	・ボールバイソン・ウォータードラゴン・バジリスク・キングスネーク・アオジタカゲ・セイブシシバナヘビ ・カイマントカゲ・カーベットバイソン・ニオイガメ・イエアメガエル・ジャクソンカメレオン・ガータースネーク ・ジャイアントゲッコー・ペーレンバイソン・ニシアフリカトカゲモドキ・ブルスネーク・レインボーボア ・モリドラゴン・パンケーキリクガメ
ZONE3 平均UVI/1.0～2.6 最大UVI/2.9～7.4	・フトアゴヒゲトカゲ・ヒョウモンガメ・テグー・エリマキトカゲ・エボシカメレオン・クサガメ・ツリモノモニター ・ヘルマンリクガメ・ヒルヤモリ・オニプレートトカゲ・グリーンイグアナ・カミンギーモニター ・リジテールモニター・ハリトカゲ・マップタートル・ホウセキカナヘビ・ホシガメ・ミルクフロッグ ・ノドダレトゲオイグアナ・ギリシャリクガメ・ケツメリクガメ
ZONE4 平均UVI/2.6～3.5 最大UVI/4.5～9.5	・レインボーアガマ・トゲオアガマ・オオヨロイトカゲ・チャクワラ・マルギナータリクガメ・テキサスツノトカゲ ・バタフライアガマ・ベイカートゲオイグアナ・シャベルカワリアガマ・サバンナモニター



例)フトアゴヒゲトカゲの場合 フトアゴヒゲトカゲはZONE3に属しているため照射距離30cmの場合はM3(MODE3)、照射距離45cmの場合はM4(MODE4)となります

確認したモードを設定します
「+ボタン」と「SETボタン」を同時に5秒間押し続けると点灯モードが1段階ずつ切り替わります
続けて切り替える場合は、一度ボタンを離し再度上記の操作を行ってください

◆M1～M4、いずれかに設定してください ◆設定後は現在時刻に応じて自動的に光量を制御します

※コントローラー画面に「太陽光再現モード表示」が点灯していることをご確認ください

オリジナルモード設定

任意の時間帯にお好みの照度で点灯させることができます
T1～T4の4つの時間帯と各時間帯における照度を設定します

「+ボタン」と「SETボタン」を同時に5秒間押し続け点灯モードを1段階ずつ切り替え「M0」を点灯させてください

「M0」点灯状態

「SETボタン」2秒間長押し

T1設定

ON時間「時」設定

ON時間「分」設定

OFF時間「時」設定

OFF時間「分」設定

ON～OFF時間中の照度設定

「SETボタン」2秒間長押し

T2設定へ

「SETボタン」を押すごとに切り替わります

T2設定

T1設定時と同様各設定を行う

「SETボタン」2秒間長押し

T3設定へ

T3設定

上記同様になります

T4設定

上記同様になります

「電源/決定ボタン」

T1,T2設定のみ行い設定を終了する

「SETボタン」2秒間長押し

T1設定のみ行って設定を終了する

設定例

オリジナルモード設定を行うと下記の動作で点灯します

T1	8:00 ON	9:00 OFF	光量30%
T2	9:00 ON	11:00 OFF	光量50%
T3	11:00 ON	13:00 OFF	光量70%
T4	13:00 ON	17:00 OFF	光量30%

◆双方モードでの動作中に「SETボタン」を押すと各 ON/OFF 時間と照度を確認することができます

※本モード時のみ点灯中に「-/+ボタン」で照度の変更が可能です
※「SETボタン」と「電源/確認ボタン」を5秒間長押しするとT1～T4設定が初期化されます

日常のお手入れ

1ヶ月に一度は下記の手順でお手入れをしてください

1

コントローラーの電源をOFFにする

2

本体をケージから外す

3

固く絞った布等で本体上部の汚れやホコリを拭きとる
※水分が残らない様、充分ご注意ください

●感電の恐れがあるため点検、清掃の際は必ずコントローラーの電源をOFFにしてください
●シンナー等の薬品は、絶対に使用しないでください